

令和5年度 日本テレワーク協会事業報告

2024年1月11日

一般社団法人 日本テレワーク協会

専務理事 奥 敬祐

1. 一般社団法人日本テレワーク協会

設立：1991年 日本サテライトオフィス協会設立
2000年 日本テレワーク協会へ名称変更

会員：411企業/団体/自治体

理念：情報通信技術（ICT）を活用した、場所と時間にとらわれない
柔軟な働き方である「テレワーク」を、広く社会に普及・啓発
することにより、個人に活力とゆとりをもたらし、企業・地域
の活性化による調和のとれた日本社会の持続的な発展に寄与する

会長：栗原 博（元富士ゼロックス(株)社長）

2. 自主事業によるテレワーク普及促進

2023年度 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

2022年度「デジタル田園都市 Supported by テレワーク」「JTAトップフォーラム」「テレワーク推進賞」



1/11-12

JTAアニュアルカンファレンス

研究部会
 中小企業テレワーク部会、地方創生テレワーク部会
 サトワークプレイス研究部会、ライフコース多様化部会、
 テレワーク最新技術動向部会、ワーケーション部会

6/26
 総会、理事会
 懇親会で発表

- 電子書籍発行(全6巻)
- 地方創生アンケート調査と発表
- ABWの拡大と調査

テレワークネクスト
 人材分科会、プロセス分科会
 テクノロジー分科会、ウェルビーイング分科会
 キャラクタ分科会

9/11-12
 分科会毎座談会
 課題・解決策・必要性
 38企業・団体

12月中
 プレスリリース
 公開

**チャレンジ！
 つながるニッポン**
 自治体課題と企業マッチング、8ヵ月Prj

7/26
 自治体からの
 提案
 12自治体参加
 研修から提案まで伴走

9/13
 企業からの
 提案
 15社企業参加
 24組マッチング

成果発表

成果発表

- 産業界・学术界
 トップのメッセージ
- テレワーク・ワーケー
 ションの優秀事例
 表彰
- 地域と企業の共創
 による地域課題解
 決成果報告など
- テレワークのNEXT
 を会場で体感

テレワーク推進賞
 Youtube動画応募、事例DB

7/3-9/19
 公募期間
 25企業・自治体
 8割新規公募

10/10-10/30
 一次審査

11/21
 最終審査

表彰

テレワーク川柳
 親しみと身近な働き方

9/19-10/16
 公募期間
 3918応募

11/18-11/24
 審査

紹介

3. 会員企業・団体との連携

1. 会員企業・団体との連携

- ✓全ての会員企業・自治体さまと1対1のWeb会議を実施
- ✓会員によるテレワーク普及・推進セミナー等への講師派遣、社内研修支援、商材連携や販売連携のためのマッチング支援、執筆、後援、告知協力
- ✓会員特典の拡大整理と入退会の明文化等での会員規約の改定

2. 安心安全テレワーク施設ガイドラインの整備と認証制度の推進

- ✓企業や省庁に加え自治体からのインプットを持ってガイドラインを見直し、また認証取得施設の拡大を推進

3. 政策提言

- ✓会員企業から政策提言要望を募り、協会アドバイザーからの助言を頂き、自民党「予算・税制等に関する政策懇談会」へ参加し意見を提出(11月)、また東京都に対し「要望書」を提出(11月)

4. 他団体等や地方自治体さまとの連携

- ✓テレワークやワーケーションに関連するセミナー・研修等開催や執筆

5. 政府系・地方自治体系組織での委員として参加

- ✓国土交通省テレワーク人口実態調査検討会委員、東京都「テレワークアワード企業」選考委員会、東京商工会議所中小企業デジタルシフト推進委員会委員、内閣府政府広報アドバイザー

6. 今後の協会活動発展への環境整備

- ✓個人情報保護法に照らした個人情報管理規定を改訂、電子帳簿保存法とインボイス制度の対応
- ✓電子入札環境構築や会員DB再構築、メールマガジン、ホームページやSNSをはじめとしたWebマーケティング整理

5. テレワークネクスト分科会、研究部会

✓ 真に時間と場所にとらわれない暮らしと仕事スタイルを目指した研究部会とテレワークNEXT分科会

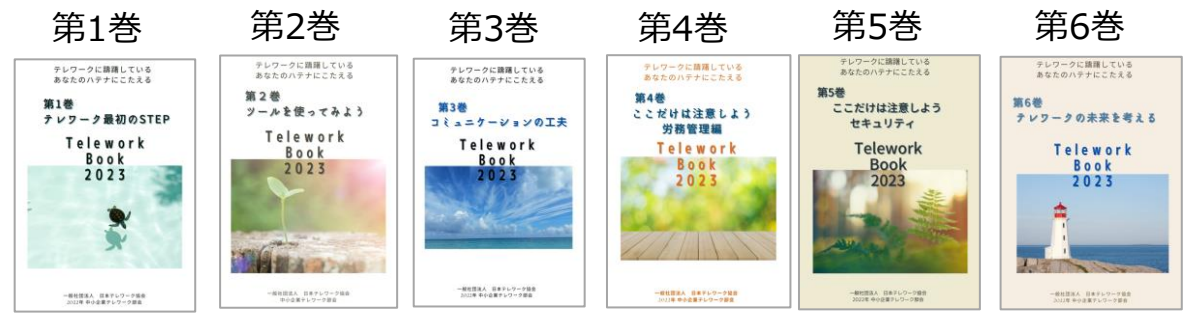
5つの分科会

38企業・団体による分科会・座談会で新たな働き方を追求



6つの研究部会

Telework Book 2023をAmazonで電子書籍として販売



サードワークプレイス研究部会は、テレワークの活用で「企業の生産性を上げ、同時に個人のQOLを向上させる」ワークスタイルを追求



NetOne Valley



雲仙・長崎
コワーキングスペース視察



6. 会員さまとの連携活動

- ✓ 会員によるテレワーク普及・推進へのセミナー等への講師派遣、社内研修支援、商材連携や販売連携のためのマッチング支援、執筆、後援、告知協力を実施
- ✓ 年間約70回、セミナー・研修・執筆



東京都セミナー
(川田客員研究員、片山主任研究員と)



働き方改革セミナー
(キャリア・ママ 堤さんと)



7. 第24回テレワーク推進賞

✓ 見つけよう！真に時間と場所にとらわれない暮らしと仕事のスタイル



- YouTube動画応募
- 多彩な応募カテゴリ (個人応募可)
- 応募案件は事例DBで公開






- 今年度応募いただいた取り組みは「JTA Practice Gallery」で閲覧可能



第23回テレワーク推進賞



第24回テレワーク推進賞

- **会長賞** :  株式会社NTTアグリテクノロジー
- 【実践事例】
- **優秀賞** :  富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
-  LAPRAS株式会社
- **奨励賞** : コクヨ株式会
- 【普及貢献/ビジネス創出】
- **奨励賞** : 株式会社寿商会
- 【地域活性化】
- **奨励賞** : 鹿沼市
- 【社会貢献】
- **奨励賞** : 株式会社オープンハウスグループ
- 【ユニークな取り組み】
- **ユニーク賞** : 小田原もくもく・ワーケーション会
- **ユニーク賞** : 株式会社北陸人材ネット

8. 第9回テレワーク川柳

- 第9回を迎えた今年度は、コロナ禍が収束し、**出社回帰による様々な感情や出来事、地域創生、ワーケーション**といった積極的な移動を表現した川柳が多くみられました。一方で相変わらず上司と家族間のギャップを面白おかしく表現した笑える句も多数。
- **3,918作品の応募**があり、会員の皆さまを含めた厳正なる審査
 - 会長賞 1 作品
 - 優秀賞 2 作品
 - テレワーク川柳賞 7 作品
 - 佳作 20作品

❖ 会長賞 ❖

テレワーク
やめたわが社に
さようなら

山宗雲水



❖ 優秀賞 ❖

里帰り
二日延して
テレワーク
しんちゃん



リモートの
オフィスに残る
ファイブ爺

ちやうたマンゴ

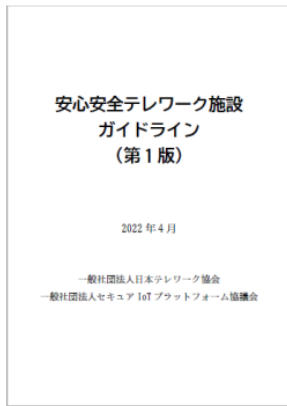


～年度テレワーク川柳2023～
2024年1月5日プレスリリース

9. 安心安全テレワーク施設ガイドラインの認証制度推進

✓ 利用者と管理する総務・人事部門双方に向け、安心安全なシェアオフィス環境を提供

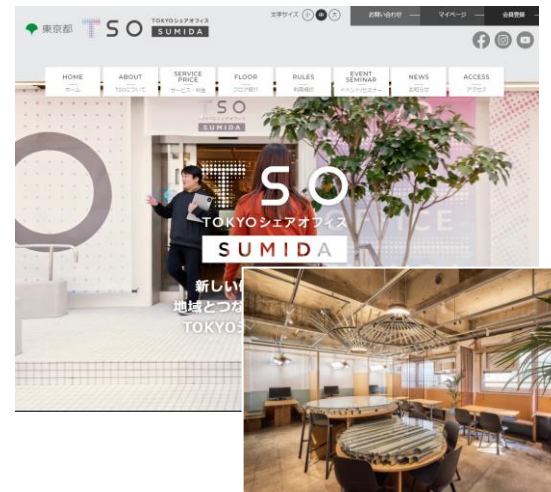
●安心安全テレワーク施設ガイドラインと認証機関



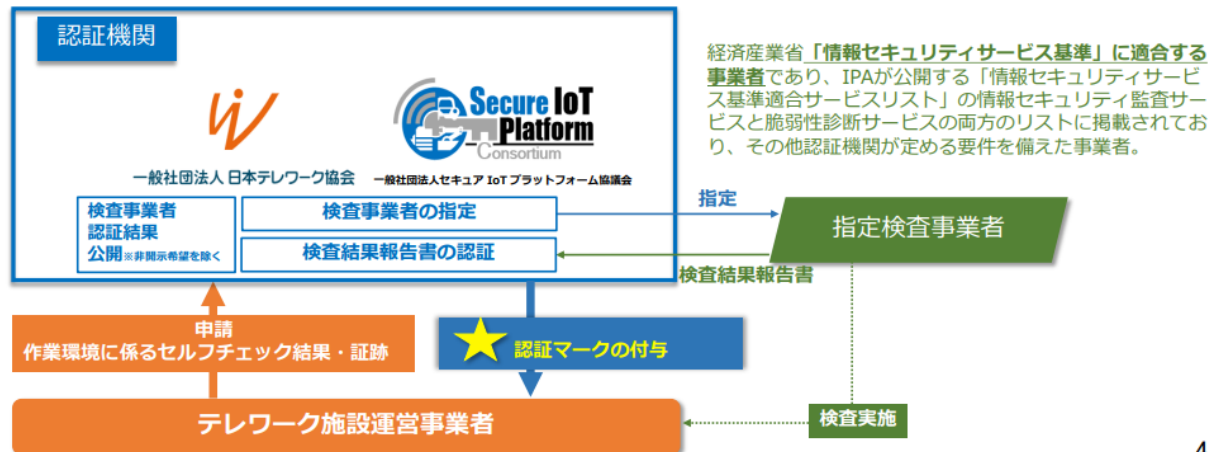
セキュリティ、作業環境、施設環境の課題と対策	
第1章	セキュリティ管理体制の構築 (ポリシーの例示等)
第2章	個人情報・利用者管理
第3章	入退出管理
第4章	ネットワークセキュリティ
第5章	物理セキュリティ
第6章	作業環境管理 (居室の空間確保、照明、換気、什器備品等要件)
第7章	施設環境管理 (セキュリティや安全衛生に対する現場対応の考え方等)
基本対策、応用対策、対策事例、コラム、チェックリスト	

「共同利用型オフィス等で備えたいセキュリティ対策について(第2版)」2021年3月
 一般社団法人日本テレワーク協会 / 一般社団法人セキュアIoTプラットフォーム協議会共著
 総務省令和3年度予算「情報通信利用促進支援事業費補助金(地域サテライトオフィス整備推進事業)」における提案事業のセキュリティ要件となっている。

東京都 「TOKYOシェアオフィス墨田」



三井不動産 「WORK STYLING」



野村不動産 「HIT」



10. チャレンジ！つながるニッポン

- ✓ 地域と企業の共創による地域課題解決に向けた8ヵ月間プロジェクト
- ✓ **12自治体と15企業が参加、24組がマッチング**

野村不動産



NTTコミュニケーションズ



NTTインフラネット



チャレンジ！ つながる ニッポン

防災・減災ソリューション × ユネスコ世界ジオパーク 糸魚川
「糸魚川版にいがた防災ステーション」企画化への参加募集！



首都圏に近い田舎のワーケーション
プログラムを一緒に考えてくれる企業大募集

北秋田



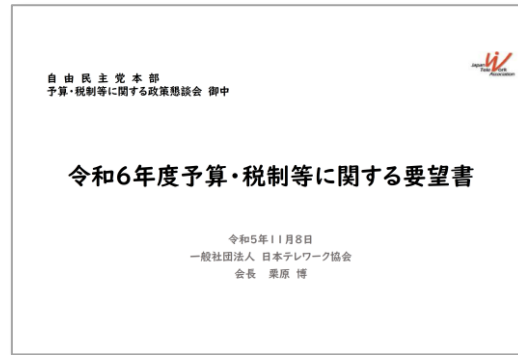
昔と今と未来をつなぐ
兵庫県新温泉町

兵庫県新温泉町商工観光課

新温泉

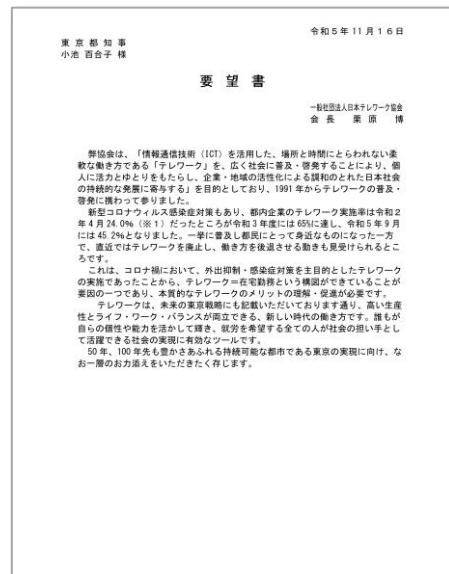
11. 自民党、東京都へ施策提言

- ✓ 会員企業から政策提言要望を募り、協会アドバイザーからの助言を頂き、**自民党「予算・税制等に関する政策懇談会」へ参加し意見を提出(11月)**、また**東京都に対し「要望書」を提出(11月)**



自民党へ3つの政策提言

1. 中小企業における現場業務の生産性向上テレワーク等による働きやすさ向上
2. 地方創生テレワークの促進
3. 少子高齢化社会の生産人口確保



東京都へ4つの政策提言

1. 中小企業・現場業務の生産性向上
2. テレワーク等による働きやすさ向上による少子高齢化社会の生産人口確保
3. テレワークという働き方の多様化に関する理解促進
4. 地方創生テレワークによる多摩島しょ地域の活性化・人材確保

12. ワークーションの取組み

✓ 会員、自治体さまと連携したワークーションプログラムに参加、ワークーション体験をHPで発信



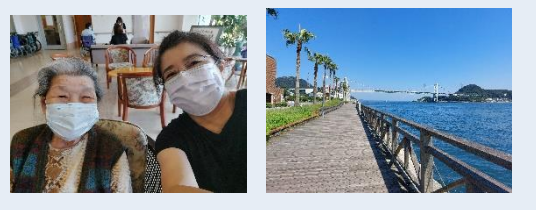
松江で理事会
&ワークーション



糸魚川でワークーション体験学習



富良野でワークーション体験



下関でふるさとワークーション



北秋田でセミナーワークーション



宮崎でふるさとワークーション



塩尻で地方創生ワークーションセミナー





マスコットキャラクターのご紹介



テレワークnextのキャラクター分科会で、JTA初のマスコットキャラクターを作成しました。

モモンガの「**ンガちゃん**」をよろしくお願ひします。

テレワークしている人々に、そっと寄り添い、応援していくキャラクターとして活躍して参ります。

JTAの会員の皆様にも活用していただけますので、どんどん事務局にご連絡下さい。



「ンガちゃん」プロフィール

山奥で大好きなドングリを食べて静かに暮らしていたモモンガちゃん。
ある時、ワーケーションにやってきた人から声をかけられて、テレワークとワーケーションの応援をしてほしいと頼まれた。日本テレワーク協会からは「**ンガちゃん**」と呼ばれている。学ラン着て応援団長をしている。ノートパソコン片手に、あちこちビヨーンって飛び回っている。皆さんのところにもビヨーンって飛んで行きたい。





一般社団法人 日本テレワーク協会

Japan Telework Association